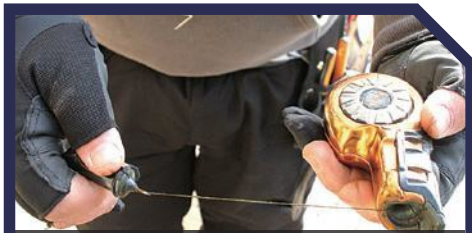


仕事人の必殺アイテム紹介

『アイテム名：伝統工法 現代は電動ギョインギョイン』

VOL.009



Point1 墨つぼ

先端についている針を木に刺し、伸ばした糸を弾くと墨で長い真っ直ぐな線を引くことができる



電動丸ノコ
木材をカットする



Point2 レーザー距離計

上部からレーザーが出て、対象までの距離が自動で計測される



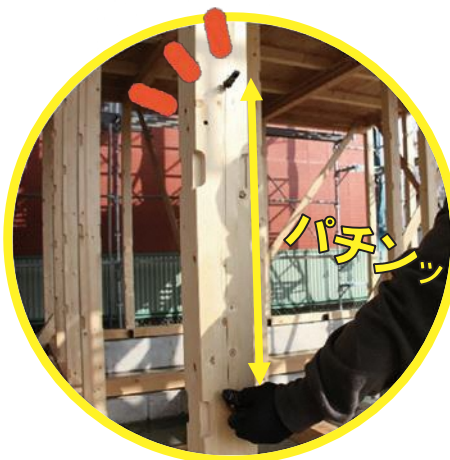
エアードリ打ち機
空気圧で釘を打つ



インパクトドライバー
ドリルで穴をあける他
ネジ締め等



マルチツール
先端の工具を取り替えて切断や研磨等



パチン



ピツ

白糠生まれ白糠育ち！
キャンプが大好きで、よく色々な所へ行くが、村は夜空も綺麗だしいつか村にキャンプ場ができたらいいなあ！！

昔の人たちが作り上げてきたものを…

設計や施工、設備、電気などオールマイティにこなすニュースタイル大工。「昔の人たちが作り上げてきたものを大事にしつつ、自分たちなりの工夫をしてより良いものを創っていく。原発再稼働の世代としても頑張りたい。」と語る東田さん。なんとなく気づいたら大工をやっていたとのこと。（お父さんも大工をしていたとのこと、その背中を見ていたからでしょうか（*^_^*））

昔はノミとトンカチで継手（つぎて）・仕口（しぐち）と呼ばれる加工を木材に施し、噛み合わせて組んでいくというかなりの熟練技術が必要な【在来工法（木造軸組工法）】でしたが、今では複雑な加工は必要なくなり、耐震への信頼度が高く作業時間の短縮となる【金物工法】へ進化しているそうです。

大工あるある▶▶▶壁の張り方、材料、メーカーなど見てしまいます（笑）



撮影協力者：大工（家工房あずま） 東田 龍也（34歳）

「仕事人の必殺アイテム紹介」のコーナーでは、撮影協力者を随時募集しています。東通村の希望の若者たち！載ってみませんか！？？？